

学校だより

R4.3.17発行

清水小学校

しみず



家庭数

一年間お世話になりました

校長

早いもので令和3年度が間もなく終わりを迎えます。今年度も、新型コロナウイルスの影響で、各種行事の中止や縮小など、我慢を強いられる一年になってしまいました。毎朝の検温と健康観察、マスクの着用など、感染対策も続き、子どもたちにとって窮屈な日が続きました。このように制約が多かった中で、運動会や音楽会、5年生の集団宿泊活動、6年生の修学旅行が無事実施できたことは大変うれしいことでした。友遊しみずのみなさんとの交流が制限付きながらも復活したことも明るい話題でした。

学校行事はもちろん、ほとんどのPTA活動や地域行事が中止になり、子どもたちには寂しく物足りない一年になったことは否めません。本当に残念です。新型コロナウイルスが完全に抑え込まれたわけではなく、まだまだ我慢の日々が続きそうですが、一日でも早くコロナ禍が終息して安心して行事などができ、子どもたちの笑顔が見られるようになることを祈りたいと思います。

保護者、地域の皆様には、いつも子どもたちを温かく見守っていただきまして、ありがとうございました。令和4年度も変わらず、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。





旅立ちの今 思うこと

一生の宝物

6年1組 女子

私の6年間の小学校生活の思い出は、たくさんあります。中でも、特に心に残っていることは、入学式、ゆうゆう清水のおじいちゃん、おばあちゃんとの勉強会、自然の家、修学旅行、6年生を送る会です。自然の家では、友達と協力して活動し、四つのたい力を特に頑張りました。修学旅行では、ま・な・ぶや平和・時間の大切さを知ることができたし、みんなと楽しく活動できてよかったです。そして、6年生を送る会では、1～5年生の楽しい出し物を見てとっても楽しかったし、プレゼントもとてもうれしかったです。6年間頑張ってきて、本当によかったと思いました。中学校でも3年間、一生懸命頑張りたいです。

6年間で成長したこと

6年1組 男子

ぼくが6年間で成長したことは、自分の意見をしっかりとと言えるようになったことです。低学年の時は遠慮がちで、あまり自分の意見を言えませんでした。でも学年が上がるにつれて自分の意見を言うことは大事だとわかってきたし、教えられてきました。このことは中学生になっても必要なことだと思います。もう一つは、相手のことを考えて言葉を発するということです。前までは、思ったことをすぐ口に出していました。でも高学年になるにつれて、自分は軽い気持ちで言ったことが、相手を傷つけてしまうかもしれないということがわかってきました。だから、人と会話するときは言葉選びをしていきたいです。中学生になっても一つでも成長できるように努力していきたいです。

清水小での思い出

6年1組 女子

私は、低学年のころの思い出はあまり覚えていないけど、清水小は私を大きく成長させてくれたと思います。人との関係やルールを守ること、そして心まで成長することができたと思います。人との関係では、友達や先生、お年寄りの方々と、様々な世代・人と関わることができました。そして今では低学年にも優しく接することができます。小さなルールでも守ることの大切さを学ぶことができました。あっという間に最高学年になりました。時間の大切さや責任感を感じるすることができました。今の私がいるのは、清水小学校、友達、先生、家族のおかげです。ありがとうございます。自分の未来に向かってこれからも頑張ります。

旅立ちの今、思うこと

6年2組 女子

卒業をひかえ「一日、一日がとても楽しく、温かい時間だな」と思っています。6年生を送る会で、在校生や先生方が私たちの卒業・巣立ちを祝い、背中をそっと押してくれました。「大丈夫！こっちは任せて！」「頑張ってるね」と声をかけ、安心させてくれているのが分かりました。私はそうしてくれる人たちの気持ちを感じて、大きな不安が消えていきました。確かに不安はありますが、周りの人が安心させてくれているのだと思うと、とても気持ちが楽になります。卒業まで残りは少なくとも、私は毎日をいつもの毎日のように過ごし、いつもより楽しく大切に過ごしていきます。あせらず、今よりよくなるため、残りの数日間を過ごします。

いつでも上を向いて 前へ

6年2組 女子

この6年間学校へ通い、たくさんのことを学ぶことができました。もう中学生だなあと感じっていますが、6年前の入学したての頃にはそんなことは考えられませんでした。そして、卒業することがこんなにもさみしいことだということも知りませんでした。中学校へ向けて勉強すること、将来の夢を語ることに、どんどん成長していく友達を見ることがこんなにもドキドキとわくわくして、不安だということを6年前の私は分かっていなかったです。中学校へ向けて、不安がたくさんあります。でも、今までの努力をむだにせずどんな時でも上を向いて、全進・前進していきたいです。不安の数ほど楽しみがあります。前向きな気持ちでもっといろいろなことを経験していきたいです。

旅立ちの日をひかえて

6年2組 男子

ぼくが、旅立ちの日をひかえて、小学校生活が楽しすぎて卒業したくないという気持ちと、卒業をして早く中学生になりたいという二つの気持ちがあります。今のクラスですとずっと過ごしていたいけれど、四月から始まる新しい仲間との新しい生活も楽しみです。中学校でも、今のクラスのような最高のクラスにしたいと思っています。楽しいことがあるかな？新しい友達はできるかな？という未来への期待と不安がいっぱいあります。残り数日。やり残すことがないように頑張りたいです。



6年生を送る会 ～6年生のみなさん おかとうございました～

1年 女子

きょう6年生ありがとうしゅうかいがありました。ツバメダンスの一ばんもり上がる場所がかわいとおどれたとおもいます。6年生が手びょうしをしてきてたのしいおもい出になりました。6年生にこのころの中で「中学校にいてもがんばれ」とおうえんしました。

2年 男子

ぼくたちはダンシングクイズを行いました。せなかに文字をせおっておどり、かんしゃのメッセージをあててもらうクイズです。ぼくは大きな声でかんしゃのことばをのべたり、ダンスをおどったりしました。6年生はもんだいに答えてくれました。1番のもんだいはさすが6年生で正かいでした。さんねんながら正かいでなかつたもんだいもあったけれど、もっと楽しい答えを言ってくれてすごくもり上がりました。みんなえがおになれました。ひさしぶりに6年生に会えてうれしかつたです。

3年 男子

ぼくは、6年生を送る会で6年生のかっこいいところを発表しました。練習して、せりふはとでもうまくなりました。「ふりをつけるといいと思うよ。」と先生からアドバイスをもらい、ぼくも「いいな。」と思いました。マツケンサンバもキレッキレにおどれるようになりました。本番の日、6年生がいっぱいたのできんちょうしましたが、せりふもダンスもうまうできて、ほつしました。6年生がよろこんでくれて、とつてもうれしかつたです。



4年 女子

楽しみにまつていた6年生を送る会。きんちょうして手がふるえそうだった。「まだ、大じょうぶ。」と思つていたら、すぐに出番がやつてきた。はずかしくてふりが小さくなつてしまつたけれど、なんとかおどれた。6年生はたくさん笑つてくれたし、クイズでも4年生の時を思い出してたくさん答えてくれている。6年生の中には、私が3年生の時から器楽部で教えてくれた人もいた。6年生にはいつまでも明るくてやさしいままでいてほしい。ありがとう。ずっと元気でがんばつてね。

5年 女子

「6年生が笑つてくれたらいいな」と思ひ計画した送る会。本番は緊張しましたが、笑つて帰つていく6年生を見てうれしかつたです。各学年も6年生のためにがんばっているのが伝わりました。

送られる側の6年生も会を盛り上げてくれました。改めて、「私たちがあんな最高学年になりたい」と思ひました。

お別れするのはさみしいですが、6年生がいなくても学校を支えられるようになるために、また一つ階段を上ることができた一日になりました。

一年間の思い出



一年かんのおもい出

1年 男子

ぼくの一ばんのおもい出は、「あきのおみせやさん」に6年生がきてくれたことです。じゅんぴのとき、はじめはしょうひんをつくるのがしっぱいばかりでした。でも、がんばりました。6年生がきて、「おもしろそうだね」といってくれてうれしかったです。しょうひんが一気にへって、たのしいといってもらえて、まんぞくしました。きっといまもよろこんでくれているとおもいます。いまもしょうひんをかざってくれていたらうれしいです。ずっとおぼえておいてほしいです。

2年生の思い出

2年 女子

1年生のころは、はっぴょうがはずかしくて、あまり手をあげませんでした。2年生になって、ゆう気をふりしぼって、はっぴょうができるようになりました。はやく走れるようになって、うんどう会でリレーのせん手になりました。はちまきを持って帰った日に、お母さんやお父さんに見せると、すごくよろこんでいました。なわとびも、二じゅうとびやあやとび、こうさとびができるようになりました。2年生の一年間で、できることがいっぱいふえてとてもうれしいです。3年生になったら、2年生よりもできることがふえたらいいなと思います。

3年生になってがんばったこと

3年 男子

ぼくは、3年生になって始まった理科と社会の勉強をがんばりました。理科では、みんなでモンシロチョウの卵やえさのキャベツを探したことが心に残っています。成虫まで育ててにがしたモンシロチョウはどうなったのかなあとと思います。いろいろな実験をしたのも楽しかったです。ゴムを2重にしたり、長くのばしたりしながら、遠くまで車を走らせるように工夫しました。

社会科では、松山市の今と昔を比べる学習が心に残っています。昔より今の方が自動でしてくれるものが増えたから時間が節約できるようになったんだと分かりました。これから何年もたったら、もっと自動でできるものがふえるのかなと楽しみです。この自分たちが住んでいる松山市のことがいろいろ知れてうれしかったし、自分たちでできることはないかなといろんなことを考えたのも楽しかったです。

思い出いっぱい的一年

4年 女子

私はこの一年で頑張ったことや思い出に残ったことがたくさんあります。その中で一番は運動会です。リレー選手に選ばれ、赤組のため、みんなのために頑張りました。赤組は負けてしまったけれど、心に残りました。学習では、国語の「ごんぎつね」を頑張りました。ごんと兵十の気持ちを考え、自分から手を挙げて発表をしました。このお話では、相手の気持ちを深く考えることができ、楽しく学習ができました。体育では縄跳びを頑張りました。家でも毎日練習をしたので、その成果が出て、「達人」になることができました。最初のころはできなかったはやぶさも、45回跳べるようになりました。すごく思い出に残った一年間でした。

一年間を振り返って

5年 女子

私が一番心に残っている思い出は「校内音楽会」です。合奏の「Make you happy」はとても難しかったです。テンポが速く、タイミングがとりにくい曲でした。私は、鍵盤ハーモニカを担当しました。楽器を傾けて演奏するのが難しく、練習ではなかなかうまく演奏できませんでしたが、でも、あきらめずに練習を積み重ねました。

迎えた本番。司会のアナウンスが聞こえて、ひな壇に上ると、たくさんの注目を浴びてとても緊張しました。でも、練習を思い出し、楽しく、ノリノリで演奏することを心掛け、上手に演奏することができました。演奏後に多くの拍手が聞こえ、達成感で心がいっぱいになりました。

4月から6年生です。最高学年として学校を引っ張り、下級生のお手本となる6年生になれるように頑張ります。